

夏祭り、幼馴染、背中の温もり

2021/07

同人音声サークル『ウラオモテ』

夏のある日。グラウンドで開かれる夏祭り。

雑踏。響く花火の音。鈴虫の鳴き声。

夏祭りの会場から帰路につく二人。

主人公、幼馴染をおんぶしてゆつくりと歩く。

【顔の向きは前方、マイクと同じ向きです。お好みで主人公の顔を見たり、背いたりしてください。絶対顔を見てほしいところは指示を入れています】

◆右耳/10cm おんぶの距離感

幼馴染1 「……（しばし呼吸）……………はあ、ふう……………」

幼馴染2 「ごめんねー、こんなことになっちゃって」

幼馴染3 「いやあ、張り切りすぎちゃいましたあー。あはは。ゲタなんて履かないからねえ」

幼馴染4 「（一呼吸）」

慣れてないのになんで履いてきたの。

幼馴染5 「んー？ そりゃあゲタは履かなきゃあ。せっかく浴衣なんだし」

幼馴染6 「そーそー、浴衣！ これ用意すんの大変だったんだよー？」

幼馴染7 「誘ってきたの昨日じゃん！ 昨日！ いきなり過ぎっしょ」

幼馴染8 「急いで借りてきたし」

幼馴染 9 「いやさ、お祭りでフツの服は無いでしょ」

(ぼそっと)

幼馴染 10 「特に、今日はさ……はあ」

幼馴染 11 「なのにあー、なんで君はフツの服なんだよお。アタシが浮いてんじゃないっ」

幼馴染 12 「浴衣で来ると思わなかったー？ 思えよ！」

幼馴染 13 「昔っからそういうところあるよねえ」

ちょっと不機嫌。わざとらしく。

幼馴染 14 「あー、はいはい。文句ばつかですいませんー。転んで足ひねったアタシが悪かったですう。むー」

幼馴染 15 「ふんっ」

しばし歩く。

幼馴染 16 「はあ……ふう……… (しばし呼吸) ……」

分かれ道に差し掛かる。

幼馴染 17 「あっ……ねえ」

幼馴染 18 「裏道通ろうよ。近道だし」

幼馴染 19 「うん。そこ右」

幼馴染 20 「まっすぐだとさ、人が多いじゃん。クラスの誰かに見つかんのやだし」

幼馴染 21
「そーそー。誰誰が付き合ってるーとか、すーぐ広まるからね〜」

（一応確認する感じ。お互い意識はしている。
『ねえ?』で主人公の顔を見る）

幼馴染 22
「……別に、付き合ってるのに、ねえ?」

（顔をそむける。やっぱりお互い意識してる）

幼馴染 23
「……（しばし呼吸）……」

幼馴染 24
「ん? う、うん。裏道ね。いこいこ」

主人公、裏道に進む。

幼馴染 25
「ん……ふう……はあ……（しばし呼吸）……」

（前方のいろんなところを見る）

幼馴染 26
「ああ……（しばし呼吸）……んー……懐かしい」

幼馴染 27
「一緒にここ通るの久しぶりだねー」

（『小学生ぶり?』でちょっと主人公を見る）

幼馴染 28
「あー、小学生ぶり?」

幼馴染 29
「くす♪ あの時はい、なんだろ……肝試しやってたっけ」

(懐かしそうに、ゆったりめに喋る)

幼馴染 30

「細い遊歩道で……周りは緑に囲まれてて……灯りがまばらだから、途中から真っ暗になっちゃう」

幼馴染 31

「そーそー♪ 真っ暗ゾーン♪」

幼馴染 32

「思い出したわー♪」

幼馴染 33

「真っ暗ゾーンにはオバケがいて、うっかりしているとさらわれちゃう、みたいな設定だっけ♪」

幼馴染 34

「うんうん♪ 昔は怖かったよねー♪」

【ここから小声】

《◆右耳/10cm ここから主人公を見る》

幼馴染 35

「くす♪ 言ってるそばから、もうすぐ真っ暗ゾーンだよ？ 大丈夫？ 怖くない？ えへへへ♪」

幼馴染 36

「ほんとお？ 昔みたいになさ、手つないであげよつかあ？ んふふふ♪」

【ここから普通の声量】

《◆右耳/10cm ここからまたお好みの方向》

幼馴染 37

「やあ、からかってないよお♪ あ、ほら、足元気を付けてえ。君も転んだら誰がおんぶすんのー」

幼馴染 38

「ん、安全運転でお願いねー」

しばし暗闇を歩く。

幼馴染、若干怖がる。

幼馴染 39 「はあ……ふう……（しばし呼吸）……」

幼馴染、ちやっかり主人公にしがみつく。

【ここから小声】

《◆右耳/06 前方を向いたまま、抱くように》

幼馴染 40 「ん……うう……ふう……はあ、ふう……（しばし呼吸）……」

（怖がりをごまかしつつ話そうとする）

幼馴染 41 「てゆうか、いい加減外灯つかないんかなー。ここ」

幼馴染 42 「うん。田舎の限界ってやつ？」

「まあ、こんな道知ってんのアタシ達くらいだし、仕方ないのかなあ」

幼馴染 44 「（一呼吸）」

（主人公を見る）

幼馴染 45 「……ん、や、黙らないでよ。もっと話広げてよ」

（顔をそむける）

幼馴染 46 「ややや、怖くないし」

幼馴染 47 「そうじゃなくて、もっとこう。なんかさ。最悪しりとりでもいいからさ。黙るのはやめよ？ うん」

幼馴染 48 「うう……」

幼馴染 49 「真っ暗な道歩くのってさ、ヤじゃない？」

幼馴染 50 「だって、足になんか当たんじゃん」

幼馴染 51 「つんって……つんつんって」

幼馴染 52 「大体雑草だったりするけどさ、見えないとホラーみあるよね」

幼馴染 53 「今も絶対歩きたくないもん」

幼馴染 54 「足ケガしといてよかったあ……」

幼馴染 55 「あはは♪ うそうそ♪ ごめんね？ おんぶさせちゃって」

（主人公を見る）

幼馴染 56 「（吐息）……汗もすごいかわる」

幼馴染 57 「ん？ いいよ別に。気にしてない」

幼馴染 58 「嫌だったら親に車出してもらってるし」

しばし間。

（耳元で囁き。ぼそっと）

幼馴染 59 「うん。嫌じゃないよ？」

幼馴染、らしくない事を言ってちよい恥ずかしい。

（顔をそむける）

幼馴染 60 「ん……ふう……（しばし呼吸）……」

幼馴染 61 「ああ、えと……アタシも大丈夫かな。汗臭くない？」

幼馴染 62 「全然？」

幼馴染 63 「ほんと？」

幼馴染 64 「全然はないでしょ」

幼馴染 65 「くす♪ ちょっとだけ？」

幼馴染 66 「ちょっとだけ匂っちゃうかー。ごめんね？ くす♪」

幼馴染 67

「あじゃあ、鼻つまんであげよつか」

幼馴染、主人公の鼻をつまむ。

（主人公を見る）

幼馴染 68

「ほら、ぎゅー♪」

幼馴染 69

「あ、あはは♪ 鼻声ー♪」

幼馴染 70

「あねえねえ、なんか歌ってよ。このまんま」

幼馴染 71

「くす♪ さん、はいっ♪」

主人公、鼻声で歌う。

幼馴染 72

「……（しばしリズムよく呼吸）……」

幼馴染 73

「くす、くすくす♪ あははは♪ へたくそ♪」

幼馴染 74

「あはは♪ あーごめんー♪ アタシが悪かったですう♪ ごめんなさーい♪ あははは♪」

幼馴染 75

「くす、くすくす♪ やばい、今日イチ面白かったわ♪ あはは♪ はあ♪ んふ♪ ふう、ふう♪」

幼馴染 76

「やっぱ面白いなあ♪ 相変わらずだわ」

幼馴染 77

「うん、楽しい」

幼馴染 78

「大学通い始めてさ、割と退屈だったんだよねえ」

幼馴染 79

「君と違うところになっちゃったし」

幼馴染 80

「こっちあんま楽しい人いないし」

幼馴染 81

「だからさ……なんていうか……」

（ぼそっと）

幼馴染 82

「楽しかったよ？ 今日。うん」

しばし歩く。

幼馴染 83

「百点満点で言うならー、んー、九十点くらいかなあ」

幼馴染 84

「中途半端かなあ。まあそう言われると、中途半端かもね」

幼馴染 85

「焼き鳥も、かき氷も……ぶっちゃけて言えば、中途半端」

幼馴染 86

「でも、お祭りだから、なんだか美味しいじゃん？」

（ゆったりと、情景を思い浮かべて）

幼馴染 87

「太鼓の音が響いて……花火がキレイにはじけて……花火の模様が……君の目に映ってて……」

幼馴染 88

「そんな空間で食べるものって、なんでも美味しく感じちゃうなあって」

幼馴染 89

「くす♪」

しばし間。

幼馴染 90

「んー……」

幼馴染 91

「でも……よく味わってみると、やっぱり中途半端」

幼馴染 92

「……あと一歩なんだけどなあ」

しばし間。

幼馴染 93 「……（しばし甘酸っぱい呼吸）……」

（そっと主人公を見ながら）

幼馴染 94 「……ねーえ」

幼馴染 95 「……ねえってば」

（囁き）

幼馴染 96 「……中途半端なままで……帰るつもり？」

幼馴染 97 「……とぼけちゃって」

幼馴染 98 「ん……また汗かいてる……」

しつとり濡れた耳を、ゆっくりゆっくりキスする。

【「ここからは最後まで、主人公を見ながら喋る】

◆《右耳／耳元》 【「ここから囁き】

幼馴染 99 「ちゅ……んちゅ……」

幼馴染 100 「んふふ♪ アタシは何もしてないよ？」

幼馴染 101 「もしかして、オバケの仕業じゃないかなあ。ん
ちゅ」

幼馴染 102 「ほら、ここオバケ出るって言ってたじゃん」

幼馴染 103 「んちゅ……ちゅぷ……ちゅう♪」

幼馴染 104 「いひひ♪ 積極的なオバケもいるもんですね」

幼馴染 105 「ちゅう……ちゅぷ、れる……ちゅう、ちゅ」

幼馴染 106 「やめてって言われても、アタシにオバケは止められないからな」

幼馴染 107 「ん、ちゅう……ちゅっちゅ♪ ちゅう……ちゅぶ、ちゅ……ちゅう……ちゅっちゅ……ちゅう」

幼馴染 108 「あれ……左にオバケいない？ ねえ、左向いて？」

《◆左耳／耳元 へ動きながら ※おんぶ設定なので、マイクの後ろを通して左右移動してください》

幼馴染 109 「（一呼吸）」

耳ふー。

幼馴染 110 「ふー♪」

主人公、のけぞる。

《◆左耳／10cm》【「」から普通の声量】

幼馴染 111 「あはは♪ ビビった♪ アタシの勝ち♪ んふふー♪」

幼馴染 112 「ああほら危ない。転ばないようにねー？」

《◆左耳／耳元》【「」から囁き】

幼馴染 113 「んちゅ……ちゅう……ちゅっちゅ」

幼馴染 114 「くす♪ もっと汗かいてない？ どったのー？」

幼馴染 115 「ちゅう……ちゅぶ、ちゅう……ちゅっちゅ」

幼馴染 116 「アタシが転んだ時も、これくらい汗かいてた気がする。めっちゃ慌ててたよねー♪」

幼馴染 117 「んちゅ、アタシを置いてどつか走っちゃってさー。あれどこ行ってたの？」

幼馴染 118 「コンビニ？ 一番奥の？（笑）グラウンド往復して
んじゃん♪ やば♪」

幼馴染 119 「そりゃ汗だくになるわあ♪ あはは♪」

幼馴染 120 「んーちゅ♪ 片足捻挫したくらいじゃあ、ちゅ、死
にませんよー？ れる、ちゅっ、そんな慌でなくて良
かったのにー」

◆《左耳/0cm 小声》【ここから小声】

幼馴染 121 「彼女でもない人にさ、そこまでする？ フツー」

らしくない、とっても素直なお礼。

幼馴染 122 「……くす♪ ありがとね」

◆《左耳/10cm》【ここから普通の声量】

幼馴染 123 「（照）え、えへへ……あ、灯り見えてきた。真っ暗
ゾーンも終わりかあ」

幼馴染 124 「あははっ、話してたらあつという間だったね……
うん」

幼馴染 125 「んー……」

◆《左耳/耳元》【ここから囁き】

幼馴染 126 「んちゅ……ちゅっちゅ」

幼馴染 127 「ん、だから、これはオバケの仕業だって」

幼馴染 128 「はむ、ちゅっちゅ……れる、ちゅ」

幼馴染 129 「真っ暗ゾーン抜けたら、んちゅ、辞めちゃうからね。
ちゅぷ、ちゅう、ちゅっちゅ。れる、ちゅぷ、ちゅう、
ちゅぷ、ちゅ」

立ち止まる主人公。

風で草木が揺れる。

幼馴染 130 「……（しばし吐息）……」

幼馴染 131 「ふふ♪ 立ち止まっちゃった♪」

幼馴染 132 「イタズラされるの、好きなんだ？」

幼馴染 133 「ん、ちゅ♪ れる、ちゅう」

幼馴染 134 「今から言うことは、オバケの独り言なんだけどさ」

幼馴染 135 「ちゅ……もっと気軽にさ、んちゅ、誘ってもいいんじゃないっ？」

幼馴染 136 「んちゅぶ、ちゅ。お祭りとか、そういう理由はいいいから」

幼馴染 137 「じゃないとき、今おんぶしてる子に、また次会うの、来年の夏っ？」

幼馴染 138 「嫌なんだけど」

幼馴染 139 「……（深呼吸）……」

幼馴染 140 「うつかりしてると……アタシ……誰かにさらわれちゃうよっ？」

《◆右耳/oomへ動きながら》【ここから小声】

幼馴染 141 「（一呼吸）」

【ゆっくりと、会話調に】

幼馴染 142 「なーに？」

幼馴染 143 「聞こえない♪」

幼馴染 144 「ちゃんとやってほしいなー」

幼馴染 145 「うん。んふふ♪」

幼馴染 146 「うん♪」

幼馴染 147 「そっか♪ んふふ♪」

幼馴染 148 「子供っぽい告白だなあ」

幼馴染 149 「いやだって、その言葉、子供の頃にも言ってくれた
じゃん♪」

幼馴染 150 「あの時は受け流しちゃったけどねっ♪」

幼馴染 151 「いひひ♪ もちろん、覚えてるよ？」

幼馴染 152 「君に言われて嬉しかったこと……九割くらい覚えて
る」

幼馴染 153 「くすくす♪ 中途半端？ お互い様じゃん♪」

幼馴染 154 「今言ってくれた事は、絶対忘れないから」

幼馴染 155 「うん（照）いひひ♪ ん、えへへ♪」

幼馴染 156 「あーでも、オバケから一っだけ、文句があるみたい。
ちよっぴ」つち向いてっ。」

《◆正面/10cm》【「」から普通の声量】

幼馴染 157

「……君に誘われた時から、こっちはずっと恋人気分
だったの。さっさと告白しろ、この鈍感♪」

花火のようなキス。

《◆正面/0cm》

幼馴染 158

「ん……ちゅう、ちゅ、こちゅ、ん、
ちゅうう……♪」

幼馴染 159

「はぁ……ふう……」

《◆右耳/0cmへ動きながら》【「」から小声】

幼馴染 160

「ん……ふう、ふう」

幼馴染 161

「決めた」

幼馴染 162

「家連れてってよ」

幼馴染 163

「アタシンちじゃなくて、君んち」

幼馴染 164

「そっちのが近いでしょ？」

幼馴染 165

「親にはテキトーに、友達とこ泊まるーって言っと
くから」

《◆右耳/耳元》【「」から囁き】

幼馴染 166

「くす♪ 最初に誘ったのは君だよ？」

幼馴染 167

「アタシのこと、最後まで連れてってね♪」

(01-END 3053文字)